

## 2014年度第1回VLBI懇談会役員会 議事録

- 日時 : 2014年6月6日(金) 13:00-15:30
- 場所 : 国立天文台三鷹 輪講室
- 出席者 : 川口、木村、黒田、酒井、関戸、土居、萩原、藤沢、米倉  
(TV会議) 面高、中川  
(電話会議) 高羽、松本
- 欠席者 : 青山、徂徠、中井、本間、三好、村田
- 資料 : 議事次第、VLBI 懇談会シンポジウムの地理院開催にあたって(黒田)、事務局報告、機関報告・国立天文台(萩原)、機関報告・JAXA/宇宙研(村田)、機関報告・NICT(関戸)、機関報告・国土地理院(黒田)、機関報告・極地研(青山)、機関報告・北大(徂徠)、機関報告・茨城大(米倉)、機関報告・岐阜大(高羽)、機関報告・大阪府大(木村)、機関報告・山口大(藤沢)、機関報告・鹿児島大(中川)、上海天文台報告(川口)、東アジア VLBI 活動報告(萩原)、国立天文台 VLBI 運営小委員会報告(藤沢)
- 議長 : 米倉(事務局長)

### 議題

#### 1. 2014年度 VLBI 懇談会シンポジウムについて

場所 : 国土地理院 2階講堂

定員 : 200名(3人用の机を、3人で使用する場合)

講堂の後方にポスターセッション用のスペースを確保できる。

[学生シンポ]

28日午後-29日午前(29日午前は予備)

28日の午前に地理院の方から引き継ぐ。

[石岡局見学バスのチャーターについて]

H25年度総会にて予算が認められているので、VLBI 懇談会予算から支出する。

ルート : 石岡局見学終了後、つくば駅に寄るよう調整をお願いします。

(つくば局の見学は別の日に設定)

[日程および言語について]

全日程を通じて、資料(口頭発表のスライド、ポスター)は英語で作る。

発表は、international session については英語。それ以外は日本語。

29 (水) 午後 : international session (英語)

- IVS 議長基調講演 (1時間くらい)
- 日本の activity を示すような講演

(例) VERA 基調講演、大学連携基調講演、その他、一般講演も募集する？

- Vコン以外からも invite する？
    - + invite する場合、旅費補助をどうするか？
- => SOC/LOC で決める

30 (木) 午前も、発表件数が多ければ、international session にする。

30 (木) 午後、31 (金) は、日本語セッションにする

29 (水) 懇親会、30 (木) 総会

[世話人]

SOC : 中川 (鹿児島)、米倉、酒井 (学生)、川畑亮二、澤田佐藤聡子、土居明広

LOC : 国土地理院の方々 + 金子紘之 (筑波大)。

[テーマ]

- \* 将来計画セッションを1つ設ける (最終日?)
  - SKA、space、sub-mm、電波、(ALMA 後の計画?)、測地関係、…
  - 最終判断は、SOC に任せる。
- \* 観測データに対する大気の影響について、現在の解析手法の問題点を明らかにするような講演が欲しい。
  - 技術セッションの中のサブセッションとして実施してはどうか？
  - 2-3人 : 市川さん?、永山さん?、ALMA の人?
  - 最終判断は、SOC に任せる。

[その他]

- \* ポスター賞を実施する。
  - 口頭発表賞を実施するか否かについては、SOC に任せる。
  - 審査は SOC が行う。
  - 会長名で表彰する。
- \* 副賞 (金一封) について
  - 今年度の予算は、予算案に計上されていないため、要検討
  - 来年度は、会費から出す方向で、今年の総会の議題とする。

[総会について]

実施時期が通常より2ヶ月早いですが、総会を V 懇シンポ期間中に実施する。

## 2. 学生の会費の会計年度について（米倉）

### 【背景】

会計年度は1月1日から12月31日。

学生は3月末に修了／卒業に伴い退会する事が多い。

卒業直前の1～3月の会費を、どのように取り扱うか？

### 【結論】

規約などの変更はしない。

運用を工夫する事により、学生会員に負担がかからないようにする。

（例）2014年3月に卒業する際には、2013年12月末日付けで退会したとみなす事により、2014年1-3月の会費を支払わなくてもよい（2013年度の会費の支払いは必要）。

## 3. その他

特に無し

## 報告

### \* 事務局

HP は NICT (関戸さん) が管理。デザインや内容についてのコメントは、事務局米倉へ。

ML は、米倉も共同で管理。移動／入退会の連絡は事務局米倉へ。

\* 天文台：水沢公開日は8月30日。

\* NICT：50周年記念式典を8月31日に開催する。

\* 国土地理院：VLBI 懇談会シンポジウムは「共同研究関連発表会」という名目で開催。

\* ISAS：公開日 7/25(金),26(土)

\* 東海大：藤下さんは 2015/03 定年退官予定

\* 東アジア：tiger team の親組織は EACOA

(EACOA ==> EA VLBI consortium ==> tiger team)

次回役員会は、VLBI 懇談会シンポジウム終了後の11月か12月に開催。